

## 書評

## 越前若狭の民俗事典

齊藤槻堂 著

B6版 四七〇頁

発行所 武生

市幸町三一六 銀泉書店

著者齋藤氏は昭和三二年一月から昭和三六年十二月まで満五か年にわたって朝日新聞福井版の題字の下に「郷土豆辞典」と題して小記事を連載していた。その数約一七〇〇項目に達する。それに多少手を加えて五十音順に配列したものが今回の著である。

ただし民俗関係の語は、すでに昭和三五年に『若越民俗語彙』として当懇談会から出版されているものと同じである。それに新たに杜寺および人物に関する項が加えられ、郷土の小型百科辞典となっている。したがって「民俗辞典」という書名はふさわしくない。

気付いたこと二件を記す。奥付に十一月三日発行となっている。実際は七月に発行されているのに、これはどういうつもりであろうか。また継体天皇の項で天皇が「三国町で生れられた」とあるのは、著者の思い違いであろう。

(杉原丈夫)